

C グループ IN 前沢区
福祉系

公共施設視察状況

- 最終処分場建設予定地
- 前沢診療所
- まえさわ介護センター

最終処分場は、平成九年の当時構成市町村内の安定型最終処分場への焼却灰等の搬入が停止となった事に伴い、平成二十二年供用開始に向け、整備を進めているもの。

診療所は、当面医師確保が早急な課題となっている。

介護センターは、居宅介護、訪問介護・看護、短期入所、配食サービス等実施、介護保険法改正の影響が出ている。



前沢介護センター

行政執行状況等説明及び懇談会

岩渕区長より組織機構、行政執行状況、及び前沢総合支所における予算状況について説明を受けた。北地区都市計画事業、上・下水道事業、ほ場整備事業、ふれあい交流館外壁張替工事等、着手している。

幼保総合施設建設、大袋養蚕団地跡取得、小谷起地区他、創設用地の取得等については、予算上の課題があり、計画通り執行するのに容易ならざる状況にあり、今後の課題との説明があった。

公共的団体等との懇談会

保健・福祉団体の代表者から活動状況等について説明を受け、課題としては、地域の支え合いや子どもの安全の確保の強化、社会福祉協議会前沢支所の移転改築、ボランティア活動資金の確保、活動時の足として、バスが必要なこと等が挙げられた。議員側から、子どもの登下校時等の見守り時の服装、地域通貨、用途指定の寄付を活動資金とする方法などに関する意見が出されたほか、今後の地域福祉活動についての活発な話し合いがもたれた。

D グループ IN 胆沢区
産業系

公共施設視察状況

- いさわ地力センター
- いさわ産直センター
- あじさい
- 食事処 あがらんえ

いさわ地力センターは、胆沢農業振興公社が指定管理を受け、地球にやさしい農業を目指し公害防止と土作りに取り組んでいます。いさわ産直センター及び食事処は、女性を中心にきめ細かな対応と活気を感じました。



堆肥化施設（いさわ地力センター）

行政執行状況等説明及び懇談会

桜田区長等から胆沢区の現状について説明を受けましたが、主に次の八項目が課題として出されました。①胆沢の良さを是非とも残していきたい②予算のつけ方に工夫が必要である③舗装や補修などの道路整備予算が不足④四〇％の水洗化率を早期に引き上げたい⑤ダム周辺整備については早期に方向性を出したい⑥まごころ病院の経営の観点からもベット数をあと一〇床程度増床したい⑦納税率が減少している⑧可燃ごみに問題がある等

公共的団体等との懇談会

観光面では、各区には十分な観光資源があることから、市全体で点から線、更に面として取り組む必要があると話されました。商工会について、県のマスタープランには一行政区一団体とあるが、会議所と一つになるのは実際には難しいと話されました。JA岩手ふるさとからは、経営安定対策については予算措置には不安があることや、米・麦・大豆等生産配分の調整等において一元化が必要であると話されました。

E グループ IN 衣川区
建設・まちづくり系

公共施設視察状況

- 長者ヶ原廃寺跡
- 接待館遺跡

長者ヶ原廃寺跡の、田んぼの真ん中に忽然と現れ、整然と配置されている礎石群が、なんとも不思議でした。接待館遺跡西、築堤工事を止めてしまっている遺跡に、水害防止と遺跡保存の緊急性を感じました。



長者ヶ原廃寺跡

行政執行状況等説明及び懇談会

課長のなかには、九つの部署を兼務していて、非常に難しい状況にある。平成十九年度から幼稚園の入園料・保育料を徴収する。小中学校の給食費も、平成二十年年度統一となっているが、「合併したら負担が増えた」という声が出てくる状況で、これを払拭する手だてを考えて頂きたい。国保の保険証、選挙の入場券、税金の納付書など庭先配布していた物が郵送に切り替わっているが、町村部だけでも、庭先配布できるようにできないか。

公共的団体等との懇談会

ため池整備に係る補助制度の確立をお願いしたい。冬の除雪について、従来どおりやってほしい。接待館等、世界遺産に登録された際、観光客がきても、地域の人が不安を感じないよう、整備をして頂きたい。年間を通じて、均等に仕事を発注してほしい。地区センターについて、活動費がなく、センター便りの紙代もない。運営委員会の設置予算もない。活動したくても、活動できない状況です。